

# 第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会 設立趣旨（案）

「全国豊かな海づくり大会」は、「水産資源の保護・管理と海や河川・湖沼の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、水産業の振興と発展を図る」ことを目的に、昭和**56**年の第1回大会開催以来、毎年各地で開催されている国民的行事です。

令和8年に本府でこの大会を初めて開催することは、経済発展による都市の成長と豊かな海づくりの両立をめざす大阪府の取組みを全国に発信するとともに、大阪湾沿岸の多くの方々や事業者等が一体となり、それぞれの地域特性を活かしながら豊かな大阪湾を次世代に引き継ぐような取組みを行う契機となります。

また、多くの方々が、大阪の海にまつわる歴史や食等の学びを通じて、府内で生産される多様な農林水産物等の「大阪産（もん）」を身近に感じ、大阪の魅力を再発見するとともに、それらの魅力を国内外からの観光客にも発信し、来阪者の増大と地域経済の活性化を図る機会となります。

さらに、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする**2025**年大阪・関西万博の開催都市として、万博を契機に促進された環境等に関する取組みや行動変容を後世に継承し、豊かな海が育む水産資源からの健康・食育、**SDGs**等の取組みを通じ、いのち輝く未来社会の共創につなげていきます。

第**45**回目となるこの大会の成功に向け、準備に万全を期するとともに、円滑な大会運営を行うため、府内の幅広い関係機関、関係団体の参画を得て、ここに「第**45**回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会」を設立します。